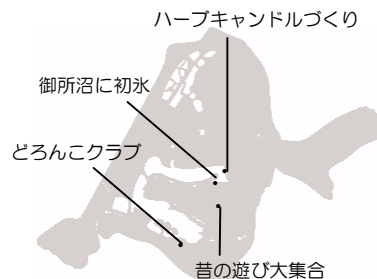


2001 年 1 月号（創刊号）

古河総合公園だより

発行日：2001 年 1 月 10 日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：（財）古河市公園緑地振興協会
住 所：〒306-8601 古河市長谷町 38-18 E-mail：sogoko@city.koga.ibaraki.jp



12 月 6 日（水）

図書室・会議室

ハーブキャンドルづくり

福祉の森ハーブ園で栽培されたハーブを使って、主婦をはじめとした 26 名が香りのローソクづくりに挑戦。

休憩時間には、ケーキとレモンバームティーを味わいながら宇梶ヒサヨさん演奏のクラシックギターの音色に耳を傾ける、とても優雅なひとときでした。

生活環境課主催



▲ドライフラワーのラベンダーを湯煎して、色や香りを抽出



▲「コンクリートの壁と木の床で、良い音が出ますね」クラシックギター演奏の宇梶ヒサヨさん

12 月 7 日（木）

御所沼

御所沼に初氷

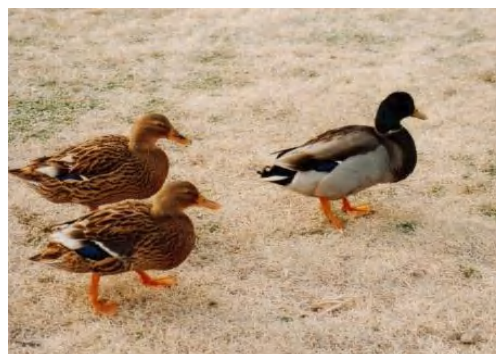
御所沼に氷が張りました。平成 12 年の初氷は 12 月 16 日、前年より 9 日早い厳冬の到来です。

2 年前には、氷の厚さが 10cm 以上にもなり、氷の上で遊ぶ子どもたちも登場。

さて今年の冬は、どうかな？



▲毎年、一番最初に、そして厚い氷が張る場所



▲アイガモ 3 羽（雄 1 羽、雌 2 羽）が暮らしています。みなさん、温かい目で、見守りましょう！

※公園内で動物を捕まえたり傷つけたり殺すことは、古河市都市公園条例により禁止されています。

◆古河総合公園 花ファイル NO.2◆

●ゲンペイ【ハナモモ】●

〔科名〕バラ科、落葉樹

〔樹高〕5m 程

〔花〕桃色、八重咲き

〔実〕3～4cm、6～9 月

〔見頃〕3 月下旬～4 月上旬

一本の木に、紅白に咲き分けた花を付けることから、源平の旗色にちなんで、この名が付いた。ちなみに源氏の旗色は白。





12月20日（水）

古河第四保育所

おむすびパーティー

「ホツケ田」の活用企画の試みとして始めた「どろんこクラブ」。古河第四保育所のみなさんと一緒に、6月20日に植えた稲は、スクスクと育って10月11日に稲刈りも無事に完了。

収穫できた米7kgのうち、5kgを使って、第四保育所で「おむすびパーティー」を開催。



▲焚いたご飯を、ラップに包んで、自分で握りました



▲自分たちで植えたお米の味は、「おいしい〜！」



耳より情報

てくてくマップをご活用下さい！

園内6箇所に設置された情報板には、月ごとの公園の見所を紹介したてくてくマップと地図を掲載しています。

1月は、「冬だから、よ〜く見えます」をテーマに「見晴らし」と「野鳥」を紹介しています。園内散策の友として、ご活用下さい。



12月26日（火）

民家園

昔の遊び大集合

「缶馬」「めんこ」「ベーゴマ」「竹とんぼ」・・・懐かしの遊びを体験。参加者は39名の小学生。先生方は、下山三丁目白寿会のおじさんおばさん、古河第2高等学校JCNのみなさん。

最後は、みんなでお餅をついて、おなかいっぱい。

生涯学習課主催



▲「缶馬」空き缶にヒモを通してカパコボ歩く



▲紙芝居の演目は「銀ぎつね」、佐々木斐佐夫さんのト演



▲重たい杵をドッコラショ



▲お餅は「きなこ」「あんこ」「大根おろし」

◆投稿 お待ちしております◆

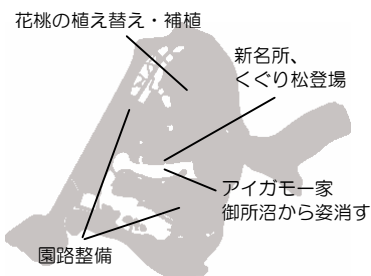
古河総合公園だよりは、「読者参加型」のニュースレターです。公園で出会った面白情報、みなさんに伝えたい素敵な情報等、ドシドシお寄せ下さい。

〒306-8601 古河市長谷町 38-18 （財）古河市公園緑地振興協会「古河総合公園パークマスター」

2001 年 2 月号 (冬景色春待ち号)

古河総合公園だより

発行日: 2001 年 2 月 10 日 編集: 古河総合公園パークマスター 発行者: (財) 古河市公園緑地振興協会
住 所: 〒306-8601 古河市長谷町 38-18 E-mail: sogoko@city.koga.ibaraki.jp



1 月 7 日 (日)・20 日 (土)・27 日 (土)

古河総合公園

古河総合公園雪景色

この冬、三度の雪化粧。御所沼の全面氷結も 10 日 (回) 以上。待ってましたとばかり、雪景色をねらうカメラマン、雪あそび・氷あそびの親子連れなど、遊びの達人たちの笑顔、笑顔。



▲ガンバレ、お父さん！富士見塚周辺は、即席ミニゲレンデ



▲厚く張った天然リンクは、子ども・親子連れで大賑わい (注意して遊んでくださいネ)



1 月未明

御所沼

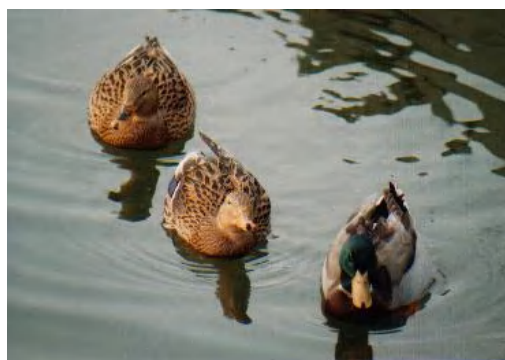
アイガモ一家御所沼から姿消す

心ない来園者により無惨な結果！

1 月号で紹介したアイガモ一家。その後、1 羽目 (雌) は 13 日、2 羽目 (雌) は 21 日、そして、3 羽目も 28 日以降姿を消しています。

みんなが大切にしていた生き物たちです。

古河市都市公園条例でも公園内で動物を捕まえたり傷つけることは禁止されています。



▲公園のアイドルでした (1 月 13 日早朝撮影)



▲殺められたアイガモの死骸発見。回収を手伝ってくれたのは古河第七小学校五年生の 7 人 (1 月 21 日)

◆古河総合公園 花ファイル NO.3◆

●ジュセイトウ【ハナモモ】●

[科名] バラ科、落葉樹

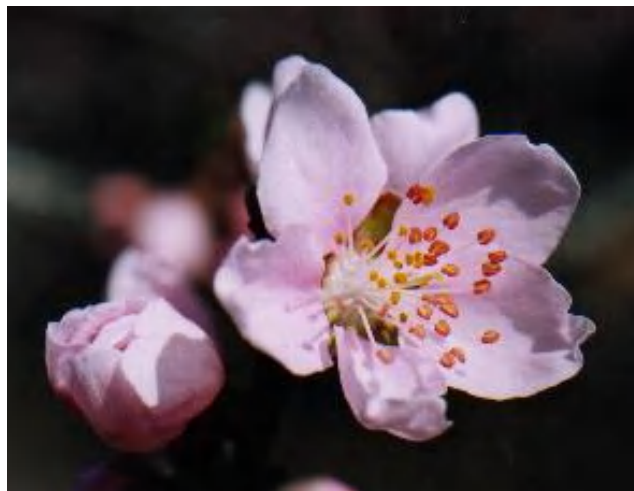
[樹高] 2m 程

[花] 赤・桃・絞り、一重又は八重咲き

[実] 3~4cm、6~9 月

[見頃] 3 月下旬~4 月上旬

花桃は、中国北部原産。園芸品種は江戸時代より発達。唐桃 (カラモモ) は、寿星桃 (ジュセイトウ) の異名。庭木、盆栽用。樹高 1~2m と矮性で、節間が短く、花が節々につく。





1月24日（水）

雪華園

新名所、くぐり松登場！

この度、島村信義（中田在住）さんより門冠り仕立ての黒松（樹齢 30 年以上、幅 8m、樹高 2.0m）が寄贈されました。移植先は、雪華園入口、是非一度くぐり試して下さい。

都市整備課



▲この迫力！運搬するのも一苦勞



▲職人の技が光る大仕事。移植完了にホッと一息



2月中旬～3月初旬

北エリア桃林

花桃の植替え・補植のお知らせ

鬼退治や魔除けに登場する桃の木。けれども花桃の寿命は、約 15～20 年（ソメイヨシノは約 30 年）。そこで毎年、樹勢の衰えた花桃を植替えています。今年は、植替えと補植ように矢口 49 本と菊桃 30 本。病気になりやすいために、植替え時には、土は全て入れ替えて、強い剪定は控えます。伐採した木は、ウッドチップにして、園路の舗装材として再登場する予定です。

都市整備課



▲菊桃の丘？登場！

毎年4月中下旬に咲く菊桃。小さな丘に盛り上げて菊桃の咲くコンモリをつくります。



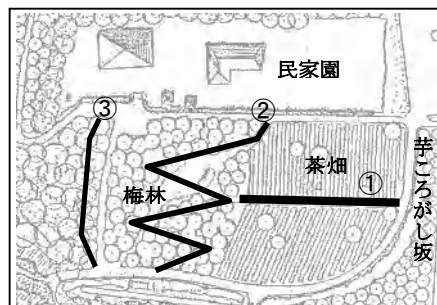
2月中旬～3月中旬

茶畑・梅林、牧之地道

5つの園路整備のお知らせ

工事期間中は、ご協力よろしくお願ひします。

都市整備課



園路番号	整備概要
①	・車椅子での通行への対応（芋ころがし坂の迂回路） ・茶畑でのイベント開催時の利便性の向上
②	・車椅子での通行への対応（芋ころがし坂の迂回路） ・梅林、スイセン畑へのアクセスの向上
③	・林縁の散策路づくり ・環境や足に優しいウッドチップ舗装の試験導入
④	・イベント資材等の搬入車両への対応 ・アスファルト舗装



2月中旬～3月中旬

古河総合公園

地名碑設置のお知らせ

表の面に地名、裏面に由来が刻されている地名碑をご存じですか。現在園内に 14 基。それぞれの場所に由縁のある字名や、地物、動植物、故事、デザイン趣向などを伝えています。

春までに、さらに 16 基ほど設けます。散策の頼りにどうぞ訪ねてみて下さい。

都市整備課



▲地名碑「目洗弁天池」
裏面には「虚空蔵下の御洗池（みたらしいけ）目をすすげば、眼病が癒えると伝えられた人々は平癒の暁にはうなぎを放して謝したという」

◆投稿 お待ちしております◆

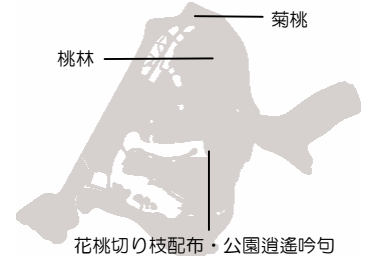
古河総合公園だよりでは、「読者参加型」のニュースレターを目指しています。公園で出会った面白情報、みなさんに伝えたい素敵な情報等、ドシドシお寄せ下さい。

〒306-8601 古河市長谷町 38-18 （財）古河市公園緑地振興協会「古河総合公園パークマスター」

2001 年 3 月号 (桃まつりだよ！全員集合♪)

古河総合公園だより

発行日：2001 年 3 月 10 日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財) 古河市公園緑地振興協会
住 所：〒306-8601 古河市長谷町 38-18 E-mail：sogoko@city.koga.ibaraki.jp



3 月

桃林

花桃開花情報

今年も華やかに開催される古河桃まつり（3 月 20 日～4 月 5 日）。気になるのは、花桃の見頃。花桃の世話を続けて 25 年になる桃おじさんの話では「今年は、（つぼみの成長が）例年より 1 週間ほど遅れていますね。でも、（つぼみが）沢山ついているから期待できますよ。」とのこと。

ちなみに昨年の花桃（矢口）開花日は 3 月 10 日、見頃は 3 月 27 日～4 月 5 日頃。「さて今年の花桃の宴は、いつでしょう？」幹事さんががんばって！



▲平成 12 年の一番開花は、虚空蔵さん南側の花桃でした。



2 月 22 日～3 月 3 日

管理棟デッキ

老木への感謝！花桃切り枝配布

花桃の寿命は、15～20 年といわれています。現在の桃林も植え替えをしながらできたもの。今年の工事も急ピッチに進みました。お役御免の老桃から切り枝約 500 本。「感謝の意を込めて最後の一花を、咲かせていただこうと」来園者の方々にお配りしました。



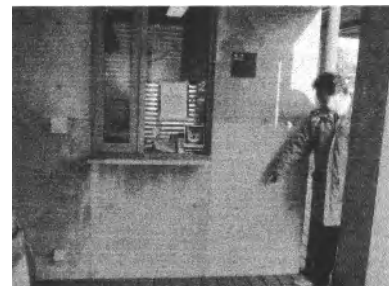
▲切り枝の配布は初めての試みでした。

3 月 20 日（火）開始予定

管理棟窓口

俳句を一句 公園逍遙吟句

園内をそぞろ歩きながら、時々感じた思いを、俳句に綴っていただく「公園逍遙吟句」がスタート。のびのびとした感性、磨かれた表現……、公園の四季折々に触れ、発見したひとときを「ひとひねり」してみませんか。ご参加お待ちしております！



▲投句箱・投句用紙は管理棟窓口に設置、定期的に優秀作品を選出する予定です。

◆古河総合公園 花ファイル NO.4◆

●キクモモ【ハナモモ】●

〔科名〕バラ科、落葉樹

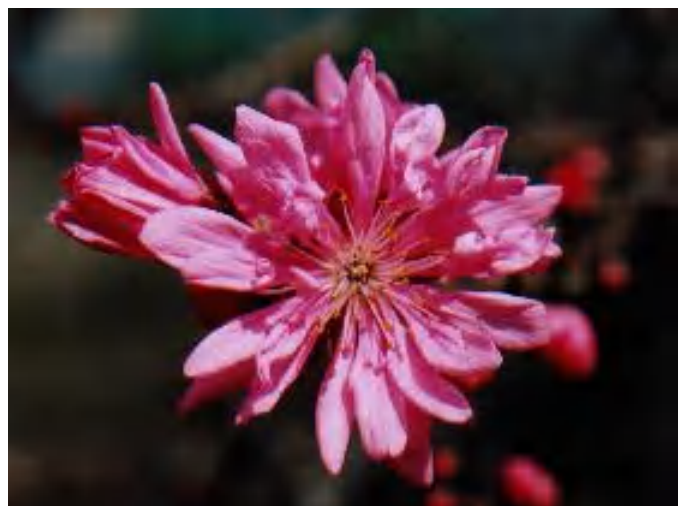
〔樹高〕5m 程

〔花〕濃紅色、花弁が細くキク状

〔実〕3～4cm、6～9 月

〔見頃〕4 月中旬

中国北部原産の落葉小高木で、江戸時代よりの園芸品種。庭木、切花、盆栽用。



古河総合公園 **活かすカレンダー** (平成11年1月～平成13年2月)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
パークマスター主催★ ならびに行政等主催企画		和舟・水車・大八車・吸子の借用 (H12) ★ 古河歴史博物館から	展示「花・華・はな 古河総合公園の一年」 (H12) ★ 古河桃まつり 古河桃まつり実行委員会	古河桃まつり 古河桃まつり実行委員会	どろんこクラブ (田起こし) (H12) ★ 子どもまつり 生涯学習課	ペンダー花壇づくり (H12) ★◎ハーブ友の会、(財)古河市公園緑地振興協会理事・評議員 ひまわり花壇づくりと七夕かざり (H11・12) ★◎ 古河第四保育所 古河幼稚園、古河保育園 どろんこクラブ (田植え) (H12) ★◎古河第四保育所
民間主催企画	フリーマーケット (H12・13) リサイクル友交会	フリーマーケット (H12・13) リサイクル友交会 フタバ放流 (H12・13) 古河甘露煮組合	フリーマーケット (H12) リサイクル友交会	フリーマーケット (H12) リサイクル友交会	フリーマーケット (H12・13) リサイクル友交会 ボランティア草刈 (H11・12) 古河天理教 ボランティア清掃 (H11) 古河山岳倶楽部	フリーマーケット (H11・12) リサイクル友交会
	7月	8月	9月	10月	11月	12月
パークマスター主催★ ならびに行政等主催企画	夏のお出迎え花壇づくり (H11・12) ★◎ まちづくり出前講座 (H12) ★ 古河観光ボランティアガイド協会 公園授業 (H11) ★◎ 東京工業大学社会工学科 リサイクル工作教室とろうそく夕涼み会 (H12) ◎ 生涯学習課		なぜ何デザイン解説会「中村良夫先生」 (H11) ★ 名月なきむし大会「さえぐさ ちかし先生」 (H11) ★◎ 生涯学習課	どろんこクラブ (稲刈り) (H12) ★◎ 古河第四保育所 公園授業 (H12) ★◎ 前橋工科大学建設工学科 古河まぐらがの里ウォーク (H11・12) 古河市制50周年記念事業実行委員会 菊まつり (H11・12) 古河市観光協会	秋の野遊び大会「田島幸男先生、石神明治先生」 (H11・12) ★◎ 生涯学習課 展示「広報にみる古河総合公園のあゆみ」 (H12) ★◎ 菊まつり (H11・12) 古河市観光協会 商工祭「古河よかんべまつり」 (H11・12) 企画調整課 市民文化祭アミュア無線クラブ公開運用 (H11・12) 生涯学習課	昔の遊び大集合 (H12) ◎ 生涯学習課 野鳥観察会 (H11) 生涯学習課 ハーブキャンドルづくり/ギター演奏 (H12) 古河くらしの会、環境政策課
企画 民間主催	フリーマーケット (H11・12) リサイクル友交会 雅楽コンサート (H12) 古河青年会議所	フリーマーケット (H11・12) リサイクル友交会	フリーマーケット (H11・12) リサイクル友交会	フリーマーケット (H11・12) リサイクル友交会 ボランティア草刈 (H11・12) 古河ライオンズクラブ	フリーマーケット (H11・12) リサイクル友交会 夕焼けコンサート (H11・12) 古河青年会議所	フリーマーケット (H11・12) リサイクル友交会

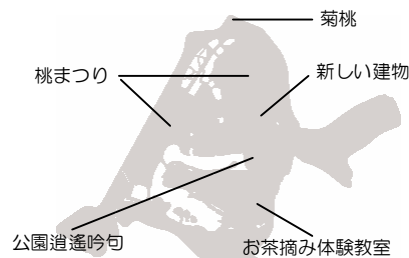
◎印：「ランデブー計画」…パークマスターは、古河総合公園と市民ならびに市民団体、行政他部局との共催プログラムを開発促進支援しています。

(備考) 古河総合公園**活かすカレンダー**は、「パークマスターレポートV.1～7」からの一部抜粋。「古河総合公園づくり体制図」「古河総合公園づくりの可能性と課題」等は、管理棟窓口まで

2001 年 4 月号 (春のよろこび号)

古河総合公園だより

発行日：2001 年 4 月 10 日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財) 古河市公園緑地振興協会
住 所：〒306-8601 古河市長谷町 38-18 E-mail：sogoko@city.koga.ibaraki.jp



5 月 12 日 (土)

茶畑・民家園

参加者募集！ お茶摘み体験教室

「お茶摘み体験」「手もみ体験」「緑茶の料理体験」などなど楽しい企画盛りだくさん！皆さんの参加をお待ちしています。

日 時／5 月 12 日 (土) 午前 10 時～12 時小雨決行

雨天順延 5 月 13 日 (日)

ところ／茶畑・民家園 対 象／親子 (一人でも歓迎)

参加費／一組 500 円 申込受付／4 月 16 日 (月) から

申込・問合先／(財) 古河市公園緑地振興協会 ☎0280-22-5111

(内線 2515) 又は古河総合公園 ☎0280-47-1129



▲企画会議も大詰め。(出席／古河茶専門店会、古河第二高等学校、生涯学習課、(財) 古河市公園緑地振興協会、パークマスター)



▲古くからの地場産業である猿島 (さしま) 茶にちなんで、平成 9 年に茶畑がつくられました。



4 月中旬から

北エリア

菊桃 これからが見頃

矢口に始まり、寿星桃、源平と続いた花桃の饗宴、大取を飾るのは菊桃。キク花状の細い花卉が特徴で、晩春の青空を真紅に染めます。あでやかさは、矢口に負けません！



▲隠れた名所 十念寺原の菊桃並木



4 月 23 日 (月) 開函

管理棟窓口

公園逍遙吟句 好スタート

3 月 22 日 (木) に始まった公園逍遙吟句。桃まつり俳句大会の開函も間近です。選考結果は、5 月号にてお知らせします。引き続き御愛用をお願いします。



▲投句箱・投句用紙は管理棟窓口に設置、古河市文化協会俳句協会の皆さんにより審査します。

◆古河総合公園 花ファイル NO.5◆

●ドウダンツツジ●

〔科名〕 ツツジ科、落葉樹

〔樹高〕 1～4m 程

〔花〕 白、釣り鐘形で下向きに咲く

〔実〕 9～10 月頃、2～3cm 程の細い長楕円形の果実が上向きにつく

〔見頃〕 花／4 月下旬～5 月上旬

紅葉／10～11 月

花の咲き具合が、昔の結び灯台に似ていることからトウダイツツジがなまってドウダンツツジとなった。





3月20日（水）～4月5日（木）

桃まつり



▲桃むすめさんによるお出迎え花桶づくり
（3月6日 桃娘研修の時に）



▲来園者ピーク時の芝生広場（4月1日）
今年の矢口の見頃は、3/28～4/3頃でした。



▲今年の花桃は極上の出来ばえ。花数多し！
色よし！花持ちよし！



4月4日（水）

管理棟・北エリア

古河市くらしの会との意見交換会開催

桃色に染まる古河総合公園に、古河市くらし会会員13名が集合。園内視察の後、都市整備課、パークマスターも一緒に「古河総合公園をどのように活用するか」について、意見交換をしました。

「図書室や講座室をもっと活用していきましょう。」「ボランティアの力で管理棟を運営できないか？」など、熱い意見が交わされました。



▲くらしの会出席のみなさん、桃娘さんと一緒に記念撮影



▲「市民の皆様と協力しあいながら、図書室をはじめとした管理棟の運営に取り組みたいと考えています。」
都市整備課並木課長。



4月某日

虚空蔵さんの裏

新しい建物ができました



▲室内には、土間（大テーブル有り）、6畳座敷、キッチン（流し台、ガスレンジ2台）、シャワー、トイレが有ります。

◆投稿 お待ちしております◆

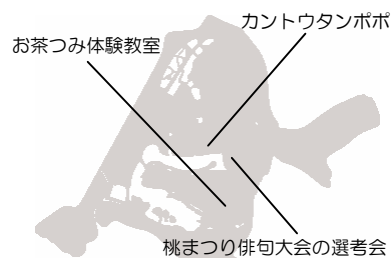
古河総合公園だよりは、「読者参加型」のニュースレターです。公園で出会った面白情報、みなさんに伝えたい素敵な情報等、ドシドシお寄せ下さい。

〒306-8601 古河市長谷町 38-18 （財）古河市公園緑地振興協会「古河総合公園パークマスター」

2001 年 5 月号 (水面にゆらめく一葉の蓮号)

古河総合公園だより

発行日：2001 年 5 月 3 日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市公園緑地振興協会
住 所：〒306-8601 古河市長谷町 38-18 E-mail: sogoko@city.koga.ibaraki.jp



4～5月

管理棟前芝生広場等

見つけられるかなカントウタンポポ

園内では2種類のタンポポに出会えます。

珍しいのがカントウタンポポ。

関東地方の在来種でエゾタンポポとトウカイタンポポの交配種。花期は3～5月。

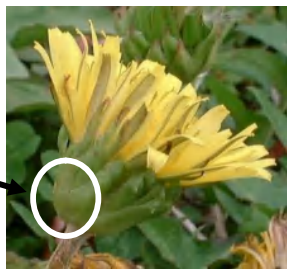
勢力拡大中はセイヨウタンポポ。

渡来は明治時代、①一年中咲く②受粉しなくても種ができる③種が軽く遠くまで飛ぶなど繁殖力が強い。

さてさて、この2つ見分けることができるかな？



▲カントウタンポポに出会える管理棟前芝生広場



反り返らない

▲カントウタンポポ



反り返る

▲セイヨウタンポポ



5月12日(土)

お茶畑・民家園

開催間近！ お茶つみ体験教室

「ふれる」「食べる」「飲む」お茶にまつわる楽しい企画盛りだくさん！皆さんどうぞご参加下さい。

日 時／5月12日(土) 午前10時～12時小雨決行

雨天順延 5月13日(日)

ところ／茶畑・民家園 対 象／親子(一人でも歓迎)

参加費／一組 500円

申込・問合せ先／(財)古河市公園緑地振興協会 Tel.0280-22-5111

(内線 2515) 又は古河総合公園 Tel.0280-47-1129



▲茶畑近況(撮影 5月1日) 新芽が5～10cm伸びてきました。5月12日は、まさに“摘みごろ”です！



▲茶摘みの極意は「一芯二葉」。新芽とその直下の2枚の若葉を摘み取ります。

◆古河総合公園 花ファイル NO.6◆

●ジュンサイ●

[科名] スイレン科

[葉] 5～10cmの楕円形の葉が水面に浮かぶ。

[花] 直径約2cm程。暗紅紫色。

[花期] 5月末～6月末

茎や葉の裏面が粘質物におおわれているのが特徴。若芽は食用とする。御所沼のジュンサイはかつて東京の料亭に出荷されていた。平成7年の御所沼復元に伴い地中に眠っていた種が目覚めて発芽した。





4月23日(月)

管理棟図書室

「桃まつり俳句大会」の選考会開催

応募総数 97 句。小学生から 82 歳のおとしよりまで、古河総合公園の花桃・桃まつりで一句ひねってくれました。たくさんの応募ありがとうございます。

古河市文化協会俳句協会の 8 名の皆さんによって、特選 2 句、秀作 4 句、佳作 10 が選ばれました。

次回開函は 8 月 31 日。古河総合公園の夏の様子を 17 文字に託して下さい。



▲開函の瞬間 「さあ、入っていますでしょうか…」「入ってる、入ってる！」



選考委員のみなさん

片野さん「来園者のみなさん、どんどん投句して下さい」

武澤さん「子供は、発想が良くて、感覚も新鮮ね」

蓮田さん「みなさん、思ったことや感じたことを素直に表現して下さいね」

梶 さん「いろんな角度からみて、あそび心を大切に！」

綾部さん「みなさん、俳句の心得がありますねえ」

大沢さん「『一句作ろうか』という気持ちがうれしいわ」

入選作品

●特選

桃林のなかおのずから径をなし

(長塚なか氏、古河市)

遊ぶ子の影やわらかし桃の花

(蓮見純子氏、64 歳、石川県加賀市)

●秀作

和太鼓の音風にのる桃まつり

(中村千代子、古河市)

ももよりも店でにぎわうこのこうえん

(山ざきみわ子、10 歳、群馬県館林市)

青空に唯一面の桃明り

(稲葉佐代子、50 歳、古河市)

花桃にそっと頬寄せひとりごと

(三浦勇、69 歳、千葉県船橋市)

●佳作

万葉の面影見ゆる桃の園

(永吉浩子、37 歳、埼玉県与野市)

もう一人の我と観てみる桃の花

(植西妙子、56 歳、埼玉県加須市)

うららかな一日をすごす桃の花

(坂本真理子、38 歳、埼玉県浦和市)

桃咲やバスも集る古河公園

(狐塚長助、73 歳、古河市)

水面にも桃のやさしさ写りけり

何もかも包みこむ桃真上なり

(稲葉佐代子、56 歳、古河市)

三世代それぞれ愉し桃の里

(大都孝光、64 歳、茨城県高萩市)

公園の起伏に風や柳の芽

(関口けい子、56 歳、埼玉県大宮市)

村中の豊に見える桃の花

(斉藤つとむ、66 歳、埼玉県川口市)

さけばほら みんなが笑顔 桃の花

(遠藤忍、12 歳、古河市)



▲投句用紙、投句箱は、管理棟窓口にあります。

◆投稿 お待ちしております◆

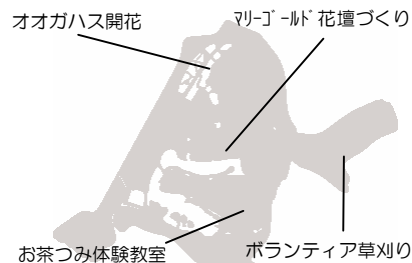
古河総合公園だよりは、「読者参加型」のニュースレターです。公園で出会った面白情報、みなさんに伝えたい素敵な情報等、ドシドシお寄せ下さい。

〒306-8601 古河市長谷町 38-18 (財)古河市公園緑地振興協会「古河総合公園パークマスター」

2001 年 6 月号 (雨にけむる菖蒲の花号)

古河総合公園だより

発行日：2001 年 6 月 10 日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市公園緑地振興協会
住所：〒306-8601 古河市長谷町 38-18 E-mail：sogokoen@city.koga.ibaraki.jp



6 月 12 日 (火)

北エリア蓮池

オオガハス開花！

昭和 50 年 4 月に千葉市より 2 本のハス根を頂いたのが始まりです。今では 3000m² の水面を咲き覆う程に増えました。



▲今年の開花一番 (撮影日 6 月 12 日)

昭和 26 年、千葉県検見川で約 2000 年前の地層から古ハスの実 3 個が発掘され、内 1 個の発芽に成功。発掘にあたった大賀一郎博士の名にちなみ「大賀蓮」と命名。

オオガハスの開花についてちょっとご説明。

開花は 6 月下旬から 9 月上旬。ツボミは水面に出て約 20 日で開花。開花には 18 度以上の気温が必要。また、花弁に光を感知する酵素があり、その作用で花弁が開閉するようです。開花期間は 4 日間。その経過は次のとおりです。

1 日目…早朝 4～5 時頃から開き始め、トックリ型に開き、8 時頃には閉じ始めます。

2 日目…深夜 1 時頃から開き始め、朝 7～9 時頃にオワン型に満開、花容が最も優美になります。また、香りが強まり昆虫が集まって受粉します。正午頃には完全に閉じます。

3 日目…夜 1 時頃から開き始め、9～10 時に完全に開ききり、花の開き具合は最大になります。昼頃に閉じ始め、半開の状態で終わります。花色もややあせてきます。

4 日目…午前中に散り始めます。

参考文献「魅惑の花蓮」(発行：(社)日本公園緑地協会)



6 月 4 日 (月)

管理棟北側園路沿い

古河くらしの会 マリーゴールド花壇づくり

夏のお客様をマリーゴールドがお出迎え。古河くらしの会の皆さんが、丹精込めて育てた苗約 500 株を植栽。炎天下の花壇づくり、どうもありがとうございました。



▲「マリーゴールドの花言葉は“思いやり”。お花がたくさん咲くように見守って下さいネ！」会員より

◆古河総合公園 花ファイル NO. 7◆

●ハナショウブ●

[科名] アヤメ科

[葉] 葉は直立し剣状。葉脈が隆起

[花] 花色は、紫、藤、紅紫、白、ピンク、さらにこれらの絞り、ぼかし、覆輪、班、筋、半八重、八重など

[花期] 6 月

江戸中期に園芸化が始まり、江戸系、肥後系、伊勢系等の品種がある。江戸系は庭園用に、肥後系と伊勢系は鉢物用に育成される。総合公園では江戸系が主流。





5月12日(土)

お茶畑・民家園

ふるさと再発見 お茶つみ体験教室

166名の参加。“ふるさとの新茶”の味はいかがでしたか？

収穫の終わった茶畑では、害虫(チャドクガ)駆除の薬剤散布と今年2回目の台切り(整枝剪定)も済み、2番茶を待つ時期を迎えています。



▲お茶つみ体験「つんでいるうちに夢中になってしまいました」「新芽の柔らかさやつみたての香りなど、とても貴重な体験ができました」



▲手もみ茶「手にチクチク、あったかくて、良い香り」「自分の手でやってみて、なるほどと感心しました」



▲5月18日、茶娘さんなどで大活躍だった古河二高JRCの皆さんと反省会。「地元の人と沢山話ができました。小さい子とも遊べて楽しかった。」



5月13日(日)

パークフロント地区ラベンダー花壇

ありがとう! ボランティア草刈り

毎年恒例、70名ほどの天理教東分教会の皆さんによる草刈。約2時間で花穂を出し始めたラベンダー花壇の周りをとってきれいにして下さいました。



▲昨年、ハーブ友の会のみなさんが植えて下さった約300株のラベンダー(品種グロッソ)の見頃は6月中旬。サッパリとした良い香りがします。



☆投稿第1弾☆

古河総合公園で見られる鳥 キジバト

古河総合公園では、桃の木の下で餌をとっている姿を多く見かけます。2羽でいることが多く、「つがい」と考えて良いようです。巣は木の枝に簡単に作り2個の卵を生みます。近頃は街中に巣を作ることが多く、カラスの害を防ぐためだろうと考えられています。園内での繁殖はどうでしょうか？



▲雉(キジ)に似た模様であることから名づけられた。全体的にブドウ色で羽の模様がはっきりしており、一年中みられる。神社で見かけるドバト(名前の由来は、堂のハト)とは別の種類。

投稿 小松崎清さん(市内在住、日本野鳥の会会員)

◆投稿 お待ちしております◆

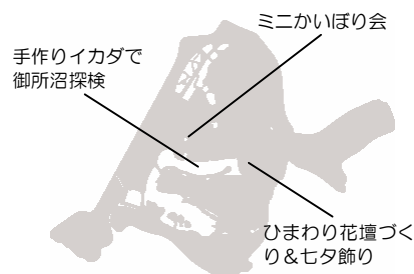
古河総合公園だよりは、「読者参加型」のニュースレターです。公園で出会った面白情報、みなさんに伝えたい素敵な情報等、ドシドシお寄せ下さい。

〒306-8601 古河市長谷町 38-18 (財)古河市公園緑地振興協会「古河総合公園パークマスター」

2001 年 7 月号 (沼より生ずる大輪の蓮号)

古河総合公園だより

発行日：2001 年 7 月 10 日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市公園緑地振興協会
住 所：〒306-8601 古河市長谷町 38-18 E-mail：sogoko@city.koga.ibaraki.jp



参加者募集

手作りイカダで御所沼探検

上空約 100m の熱気球から (パークマスター撮影)



▲御所沼と公方様の森。1455 年に鎌倉公方足利成氏 (あしかがしげうじ) が、現在の民家園の辺りに館を建てて、移り住んだことから御所沼と呼ばれるようになりました。昭和 24 年に水田として干拓されましたが、平成 7 年に約 3ha を復元しました。

「御所沼に舟を浮かべて楽しみたい！」
皆様のあついいクエストにお応えする企画が登場
みんなの力でイカダづくり
そして御所沼を楽しもう！

対 象／親子 15 組 参加費／1 組 1000 円
受付開始／7 月 16 日 (月) から
申込・問合せ先／生涯学習課 ☎0280-22-5111
(内線 2352～2354)

手作りイカダ作戦会議

日時／8 月 11 日 (土) 午前 9 時～正午
場所／古河総合公園管理棟

イカダづくりの会

日時／8 月 18 日 (土) 午前 9 時～午後 5 時
雨天延期 19 日 (日)
場所／古河総合公園

御所沼探検タイムレース

日時／8 月 19 日 (日) 午前 9 時～午後 5 時
雨天延期 26 日 (日)
場所／古河総合公園

◆古河総合公園 花ファイル NO.8◆

●オオガハス●

- 〔科名〕 スイレン科
- 〔葉〕 形は偏円形。葉は水面から立ち上がり、水をはじく。
- 〔花〕 花色は鮮やかなピンク。一重咲き
- 〔花期〕 6 月中旬～8 月下旬
- 昭和 26 年、千葉県検見川で約 2000 年前の地層から古ハスの実 3 個が発掘され、内 1 個の発芽に成功。発掘にあたった大賀一郎博士の名にちなみ「大賀蓮」と命名。
- 昭和 50 年 4 月千葉市より 2 本の根を頂いたのが始まり。





6月18日(月)、22日(金) ひまわり花壇

ひまわり花壇づくり&七夕飾り

今年で3回目、古河総合公園の夏の風物詩！。
お盆の頃には、みんなの背丈より大きくなって、
元気いっぱいに咲きますよ。

共催／古河第四保育所・古河幼稚園のチビッコ約130名



▲女満別ひまわり、ミニひまわり、大輪ひまわり、八重咲きひまわりを、各約100本ずつ、そーっと、大切に植えました。



▲6月18日の七夕飾りでは、公園を見学に来ていた大学生のおにいさん、おねいさん9名も参加。



▲笹は、管理棟とジェラテリアに飾って、短冊と筆記具をご用意、一般のお客さんからも、いっぱいお願い事をいただきました。



ちびっこ集まれ！

ミニかいぼり会

クジャク小屋前の池を掃除するよ！

ドジョウ・タニシ・ヤゴ・カエル・ザリガニを採ろう。長靴と水槽を持ってお集まり下さい。

日時／7月23日(月) 午前10:00～正午、雨天延期24日(火)

場所／クジャク小屋の前の池

協力／シルバー人材センター



▲御所沼の水をポンプでくみ上げて循環させています。



▲みんな待ってるガニ！



☆市民探鳥レポート第2弾☆

古河総合公園で見られる鳥 カッコウ

古河では、渡良瀬川が近くを流れているためか、カッコウの声を聞くことが多い。

夏、総合公園にいと「カッコウ、カッコウ」とよく透る声で鳴きながら西の低い空を飛ぶことがある。

オオヨシキリなどの巣に卵を産み付け「自分では子育てをしない」という習性がある。以前、公園の南側の高い木に止まる姿を多くみかけたが、オオヨシキリも減っているようなのでどうであろうか。



▲カッコウ。胸と腹は、白地に細い黒帯模様。ハトより大きくて尾が長いので、肉眼でもよくわかる。

投稿 小松崎清さん(市内在住、日本野鳥の会会員)

◆投稿 お待ちしております◆

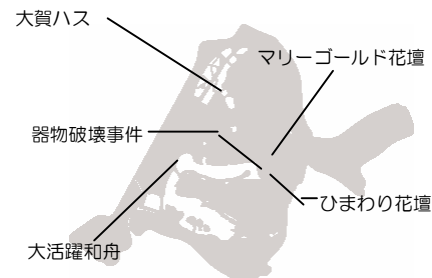
古河総合公園だよりは、「読者参加型」のニュースレターです。公園で出会った面白情報、みなさんに伝えたい素敵な情報等、ドシドシお寄せ下さい。

〒306-8601 古河市長谷町 38-18 (財)古河市公園緑地振興協会「古河総合公園パークマスター」

2001 年 8 月号 (蟬時雨公方様の森号)

古河総合公園だより

発行日：2001 年 8 月 10 日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財) 古河市公園緑地振興協会
住 所：〒306-8601 古河市長谷町 38-18 E-mail：sogokoen@city.koga.ibaraki.jp



8 月 26～31 日 RCC にて
放映せまる！ 大賀ハスの4日間



▲「放映時間は①9:20～9:25②14:20～14:25③19:20～19:25。私たちの努力の結晶、ぜひ、ご覧下さい！」RCC野崎さん

ハスの一つの花の開花期間は 4 日間。その経過をビデオにおさめました。撮影期間は 7 月 23～26 日。ここで、撮影よもやま話を少々。

第一日目、早朝 4：30 集合。朝焼けせまる薄明かりの中、まずは“今日初めて開花するハス探し”。これが最大の難関。開いては(ぴったり)閉じることを繰り返すハスの花。1 分間に約 2mm のスピードで動き始める 24 枚の花びら、次々と開き始める花たち…。ちなみに、開花の時にポンッと音はしません。

第二日目、9 時頃、花は最大で直径 28cm に広がり、その美しさにうっとり。

第三日目、アブが飛来し、めでたく受粉。拍手。

第四日目、9 時過ぎより花びらが落ち始め、10:30 に最後の一枚が…カサッ。少々センチメンタル。

※一口メモ／大賀ハスの見頃時間は、7～10 時。

主催／RCC (リバー・シティー・ケーブルテレビ)



8 月中旬

見頃です！ひまわり花壇&マリーゴールド花壇

▲ひまわり花壇づくり
(6 月 18、22 日)
共催／古河第四保育
所、古河幼稚園



▲マリーゴールド花壇づくり (6 月 4 日)
共催／古河くらしの会



参加者募集！

メルマガ開始「古河総合公園だより」

「古河総合公園だより (カラー版、Word で作成)」を E-mail でお届けします。今回は、管理棟コンピュータの調子を見つつ、対象を、古河第一～七小学校の先生方に限定させていただきます。

生活科、総合的な学習の時間等の企画づくりに、どうぞ古河総合公園だよりを御活用下さい。

配信希望の方は、

①E-mail アドレス

②お名前

③小学校名、担当学年・組・教科

をご記入の上 sogokoen@city.koga.ibaraki.jp

まで御送信下さい。

◆古河総合公園 花ファイル NO.9◆

●サルズベリ●

〔科名〕ミソハギ科、落葉樹

〔樹高〕6～10m 程

〔花〕紅、淡いピンク色

〔花期〕7 月初旬～10 月初旬

花期が長く、百日咲いているということから漢字名は「百日紅」。

幹は、ツルツルしている。赤褐色の樹皮がはげ落ちた跡が、白いマダラ模様となり、独特の幹の色合いを醸し出す。





8 月初旬

大活躍！ 和舟

昨年 7 月の「リサイクル工作教室とろうそく夕涼み会」（主催／生涯学習課）から一年ぶり。和舟が再び御所沼へ浮かびました。乾ききった和舟、船底の板の間からは、水が浸水！そこは、熟練の知恵で対応。シュロ縄を板の間に詰めて、いざ出航！

和舟を使ってみたい、学校の先生、子供会、市民団体の方々、相談にのります。パークマスターまで、お気軽に、お声をおかけ下さい。



▲御所沼に生い茂った水草刈りに大活躍。

協力／シルバー人材センター



8 月 4 日（金）、6 日（月）

NHKで紹介されました

長年、古河総合公園づくりに携わってこられた中村良夫氏（京都大学教授）が、NHK「視点・論点」に出演。「ふるさとの風景の再建」と題して、全国へ古河総合公園づくりのコンセプトを紹介しました。



▲管理棟事務室でビデオ視聴できます。（10 分間）



▲「地域社会の再生」の事例として「お茶つみ体験教室（開催／5 月 12 日）」を紹介。



☆市民探鳥レポート第 3 弾☆

古河総合公園で見られる鳥 ツバメ

今日は 8 月 1 日、朝、公園に行く。池の南側を歩くと、池の上あたりと公園の南側の林や畑の上、少し高いところをツバメが 30 羽くらい飛び交っている。餌になる小さな虫がいるのだろう。公園の中央あたりで空を見上げたが 1 羽もない。ここへ来るツバメは、どこで営巣し、または生まれたのだろうか？

かつて近くの K ストアに数個の巣があった。しかし改築してからなぜか営巣しない。そのころ、今は大駐車場になってしまった所に生活排水の流れがあり、その辺りをツバメが飛び交っていた。両者は関係があるのだろうか？野鳥には分からないことが多い。



▲ツバメ。御所沼の水面ギリギリを巧みに飛びながら、トンボなどをとる姿をみかけます。

投稿 小松崎清さん（市内在住、日本野鳥の会会員）



8 月 1 日から継続中

器物破壊事件への対応について

夜間の器物破壊事件が多発しています。

7 月 18 日／管理棟身障者トイレのドアが蹴破り、花桶 1 基破壊

7 月 30 日／花桶 1 基・自転車 1 台等の御所沼への投棄、屋外テーブル 2 基破壊

8 月 4 日／花桶 1 基破壊、破損した身障者トイレ内への侵入および火遊び

事件の再犯防止のため、以下の策を実施中です。

- ・夜間の管理棟デッキの照明点灯（視認性の確保）
- ・修繕が済むまでの管理棟身障者トイレの完全封鎖
- ・警察による夜間の巡回の強化
- ・周辺住民による 110 番通報



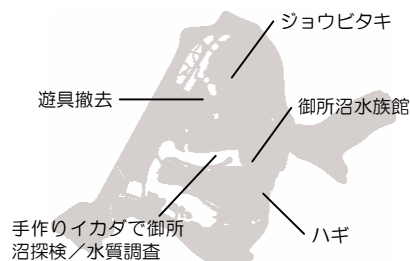
▲花火の後片付け、ご協力よろしくお願いします。

担当／都市整備課

2001 年 9 月号（ふるさと御所沼号）

古河総合公園だより

発行日：2001 年 9 月 10 日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：（財）古河市公園緑地振興協会
住 所：〒306-8601 古河市長谷町 38-18 E-mail：sogoko@city.koga.ibaraki.jp



8 月 26 日（月）から公開中 管理棟展示室

御所沼水族館

御所沼の生き物たちを、展示中！



▲モツゴ（クチボソ）、トウヨシノボリ、ドジョウ、スジエビ、クサガメなどが見られます



8 月 14 日（火）

御所沼

御所沼水質調査の結果報告

魚や鳥の生息に、きれいな水はとても大切。御所沼では、井戸水の注入、沼の水を循環させているせせらぎによるバッキ、水草の除去などに取り組んでいます。

（管理棟前にて測定）

測定項目	測定値	基準値※
水素イオン濃度(PH)	7.16	6.5～8.5
浮遊物質濃度(SS) (mg/l)	5.4	—
化学的酸素要求量(COD)(mg/l)	7.6	5.0 以下
溶存酸素量(DO) (mg/l)	4.43	5.0 以上
大腸菌群 (個/ml)	47	—
全窒素 (mg/l)	2.21	1.0 以下
全リン (mg/l)	0.02	0.1 以下

※生活環境の保全に関する環境基準(2)湖沼B類型を参照

担当／都市整備課、協力／思川浄化センター



9 月中旬

遊具広場

遊具撤去のお知らせ



▲昭和 53 年、（社）古河ライオンズクラブより寄贈して頂きましたが、損傷が激しいため撤去いたします。

担当／都市整備課



☆市民探鳥レポート第 4 弾☆

古河総合公園で見られる鳥 ジョウビタキ

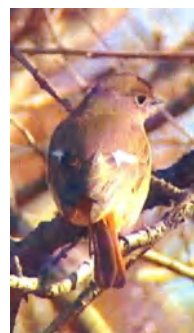
ジョウビタキは冬鳥、中国北東部・シベリア南部から飛来します。総合公園では、10 月～3 月頃に現れます。桃園や中山台あたりで、地面や木の枝の低いところをすばやく飛び交いながら、餌となる小さな虫を求めて、地面をついばむ姿を見かけます。

市街地にも時どき現れますから注意してみてください。



←オス

メス→



▲オスの頭は灰色、腹は橙、背は黒、大変美しく、一度見ると忘れられないでしょう。メスはウグイス色。

投稿／小松崎清さん（市内在住、日本野鳥の会会員）

◆古河総合公園 花ファイル NO.10◆

●ハギ●

〔科名〕 マメ科、落葉樹

〔樹高〕 2m 程

〔花〕 紫紅色、白色

〔花期〕 7 月～9 月

園内には、ヤマハギ（芋ころがし坂沿い）とミヤギノハギ（こぶし野周辺）の 2 種が植栽されている。ミヤギノハギの方が、幹が柔らかく、大きくしだれる。





8月18(土)、19(日)

管理棟・御所沼

手づくりイカダで御所沼探検

参加者約30名。イカダは展示室に展示中。力作です。

★参加者の声(アンケートから)★

○「イカダづくり・イカダで遊んだ」感想は？

- ・いろんなふねにのってたのしかった(小学生)
- ・はじめてイカダを作って感激しました(小学生)
- ・ごしょぬまにおっこちたのであんまりたのしくなかったです(小学生)
- ・さいしょはイカダにのっていただけ少し泳いでみました。すごく気持ちよかった。(小学生)
- ・竹を切るとき、蚊に両足をボコボコにされたけど、イカダが浮いてよかった(高校生)
- ・とても充実した達成感のようなものがありました(大人)

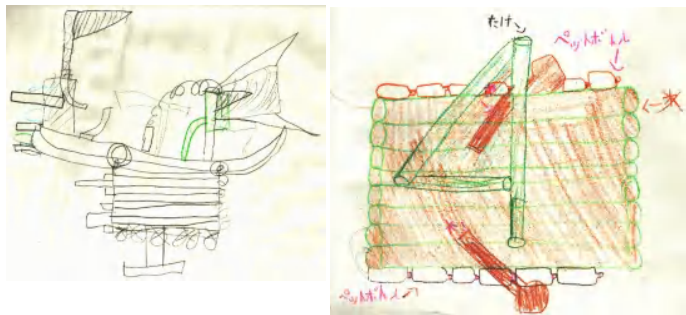
○「御所沼でどんなことをしてみたい」ですか？

- ・およぎたい(小学生)
- ・さかなをつかまえて、やいてたべたい(小学生)
- ・今度は、カヌーで競争したい(高校生)
- ・浅瀬をつくって水遊びができる場所だと思います(大人)
- ・水がちょっと汚いかな？水が動けばよいと…(大人)

共催/生涯学習課、講師/石神明治先生
協力/古河第二高等学校 JRC、社会体育課生沼課長



▲御所沼のお話「昔は、七夕の日に、御所沼に生えていたマコモで、七夕馬を作って沼に浮かべました。」
(古河歴史博物館鷺尾館長)



▲イカダづくり作戦会議、子供たちが描いた夢のイカダ



▲虚空蔵裏の竹林で、子供の背丈を物差しに竹の切り出し

▲ノコギリに挑戦！
イベントが終わる頃には、チビッコたちも少したくましく見えました



▲進水前の記念写真 翼号



▲安定感ばっちり、おふろーリング号



▲竿でこげ！ばた足で快走！ゴーイングメリー号



▲はしゃぎすぎて池にドボン！ひまわり号

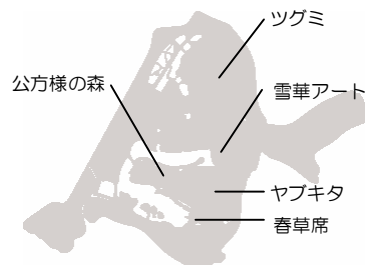


▲投網で、御所沼の生き物調査。投網は石澤実さん(総和町)からお借りました。

2001 年 10 月号 (秋色に染まる公方様の森号)

古河総合公園だより

発行日：2001 年 10 月 10 日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市公園緑地振興協会
住 所：〒306-8601 古河市長谷町 38-18 E-mail：sogokoen@city.koga.ibaraki.jp



10 月下旬～

公方様の森

黄葉の季節を迎える「公方様の森」



クヌギやコナラのどんぐりが落ち終える 10 月下旬。公方様の森が、黄色（イヌシデ、アカシデ、ミズキ、エドヒギ、カマツカ）、紅色（ウズミザクラ、ソメイヨシノ）、茶色（クヌギ、コナラ）に染めあがります。サクッ、サクッ♪と踏みしめる落ち葉の心地よいこと！



陽当たり良好な南斜面。シラカシやヒサカキの濃い緑を背景に、色付いた葉が一層鮮やかです。「日だまり」の言葉が、よく似合う春草席。



落葉がすすむにつれて、雑木林越しに日に日に、シルエットが浮かび上がってきます。夏の間、木の葉に姿を隠した民家園。11 月下旬から、



アカシデ



クヌギ



四季を通じて楽しめる雑木林……

萌える新緑（5 月）、涼風そよぐ緑陰（7 月）、カブトムシ・クワガタ採集の子どもたち（8 月）、コオロギの演奏の流れる漆黒の林（9 月）…そして、一年のクライマックス 黄葉と落葉の季節です。

◆古河総合公園 花ファイル NO.11◆

●ヤブキタ【チャ】●

〔科名〕ツバキ科、常緑樹

〔樹高〕1～2m 程

〔花〕白色

〔花期〕10～11 月

〔実〕12 月頃、2cm 程の扁球形のそう果の中に暗褐色の種子 3 個

古河の茶は、旧地名（猿島郡）から猿島茶と呼ばれる。園内に約 600 本植栽。「お茶つみ体験教室」今年の春 5 月の八十八夜頃には、茶畑を活かした企画を開催しました。





11月11日(日)

管理棟

参加者募集！秋色で雪華つくし

雪華とは、雪の結晶。それは、美しい六角形。黄色や紅に染まった秋の葉を使って雪華のプレートやコースター。そして、ペットボトルを使って、御所沼に浮かぶ雪華をつくりましょう！！ 日が暮れた頃、浮かぶ雪華にローソクを灯すと・・・

さてどんな世界になるでしょう？

と き／11月11日(日) 午前9時～12時&日暮れ～

募 集／小学生親子・グループ、20組

参加費／一組 500円

申込み／10月19日(金) 午前9時30分より

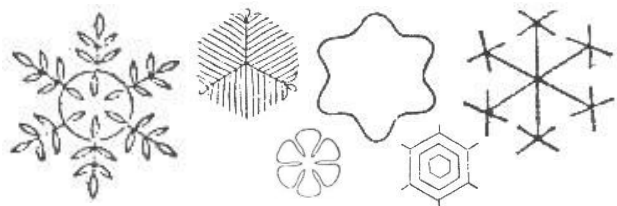
生涯学習課 0280-22-5111 (内線 3103)

又は、公園管理事務所 0280-47-1129

主 催／古河市子ども体験活動実行委員会

古河市教育委員会

(財)古河市公園緑地振興協会



雪華と呼ばれる雪の結晶。江戸時代、古河藩主土井利位は、183種の結晶の観察記録を「雪華図説」「続雪華図説」にまとめました。

9月17(月)

管理棟図書室



「公園逍遙吟句」の選考会開催

応募総数 28 句。その中から特選 4 句、秀作 6 句が選ばれました。ご応募ありがとうございました。

次回、開函は 2 月 28 日。古河総合公園の秋冬の様子を 17 文字に託して下さい。



選考委員のみなさん

- 梶 さん「小学校で俳句を学んだチビッコ、チャレンジしてみよう！」
片野さん「老若男女を問わず、上手い下手問わず、楽しんで作ってくださいね」
蓮田さん「身の回りの物を見て、自分の心に感じたことを、やさしいことばで、正直に語ってくださいね」
綾部さん「見たものと自分の気持ちをおりまぜて、うまくまとめてくださいね」



☆市民探鳥レポート第6弾☆

古河総合公園で見られる鳥 ツグミ

ツグミは冬鳥、シベリアで繁殖し、日本各地で越冬します。桃林辺りにいつも 10 羽程いますが群れることはなく、散らばって餌をとっています。餌のとり方に特徴があり、地上をピョンピョンと数歩跳ねては胸を反らせて立ち止まり、草の根元にいるミミズ等を食べています。晩秋の頃、庭にある柿の実等を食べに来ることがあるので気をつけて下さい。(柿をよく食べる別の鳥にヒヨドリがいます。こちらは黒っぽく、やかましくピーヨと鳴きます)



全長 24cm 程。背は灰黒褐色、尾は黒褐色、胸から腹は白くて、黒斑がある。

投稿 小松崎清さん(市内在住、日本野鳥の会会員)

入選作品

●特選

新涼の孔雀短き羽づくろひ

(蓮見純子、64 歳、埼玉県加須市)

蓮の花明日開かんとする構え

(橋本千代乃、78 歳、古河市)

きもだめしいつの間にかにくわがたさがし

(中野亜希子、21 歳、東京都町田市)

えご咲くと来しが早くも実となりぬ

(中村千代子、74 歳、古河市)

●秀作

蓮池の花の一つにこだわれり

(長塚なか、82 歳、古河市)

御所沼に釣り糸あそぶ合歓の花

(長塚なか、82 歳、古河市)

一人見も恋人連れも花菖蒲

(橋本千代乃、78 歳、古河市)

苔の花咲く古井戸や武家屋敷

(武井香代、64 歳、古河市)

白つめ草つむ幼な児の紅きほほ

(石田佳江、37 歳、千葉県我孫子市)

紫のアヤメの声が薄い波

(平沢義男、80 歳、埼玉県久喜市)

協力／古河俳句協会

◆投稿 お待ちしております◆

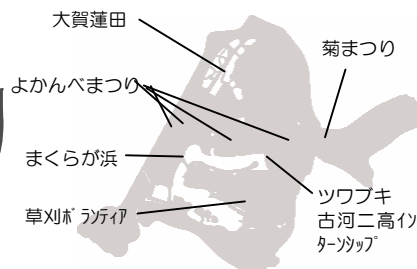
古河総合公園だよりは、「読者参加型」のニュースレターです。公園で出会った面白情報、みなさんに伝えたい素敵な情報等、ドシドシお寄せ下さい。

〒306-8601 古河市長谷町 38-18 (財)古河市公園緑地振興協会「古河総合公園パークマスター」

2001 年 11 月号 (風に舞い踊る枯葉号)

古河総合公園だより

発行日：2001 年 11 月 10 日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市公園緑地振興協会
住所：〒306-8601 古河市長谷町 38-18 E-mail: sogokoen@city.koga.ibaraki.jp



11 月中旬～

結実の秋そして、冬の蓮田に

実をいっぱいにつけて頭を垂れる大賀蓮。大粒の実を蓮田にこぼし終えました。11 月中旬頃には、花殻、茎、幹を一斉に刈り取ります。



風に吹かれて、ブラブラ、カサカサ♪
刈り取り前の蓮田には、晩秋の音。



「果托 (カタ)」と呼ばれる蜂の巣状の穴の中で実が熟します。多いもので 30 程の実が付きまます。

大賀蓮田



11 月中旬～

水の湧き出す砂浜を復元します

完成から 6 年経った、まくらが浜。草地化が進んでシバの仲間やヨシに覆われてしまった砂浜を復元します。

工事中は、ご協力よろしくお願いします。



工事の大まかな手順は、以下の通り。①10～15cm 程の表土の除去、②ガスバーナーで残った根の焼却、③新しい砂の搬入。



かつては、水が湧き出る砂場としてチビッコに人気だった「まくらが浜」(平成 11 年 3 月撮影)

◆古河総合公園 花ファイル NO.12◆

●ツワブキ●

[科名] キク科、常緑樹

[樹高] 30～75cm 程

[花] 黄色

[花期] 10～12 月

葉に光沢があるフキの意味の艶蔭がなまってツワブキになったと言われる。ツワブキは、初冬の季語。葉殻は、フキと同じように、きゃらぶきにして食べられる。

性質は丈夫で、適湿地から乾湿地、半日陰地から陰地まで適応する。

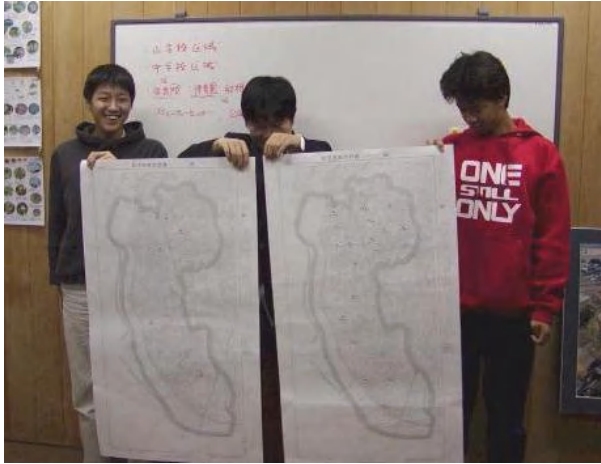




10月17・18日(水・木)

管理棟

初登場!ふるさとインターンシップ



市内のコミュニティ施設を記した図面づくり。鈴木良彦君、廣瀬健二君、諏訪繁之君、お疲れ様でした。

「学生時代に地域の産業や職業を体験を通して知ること、将来の生き方や進路を考える上で有意義」と、去年から始まった職場体験プログラム。古河総合公園での受け入れは、今年が初めて。

草刈、ゴミ拾いでは、通常公園を管理しているシルバー人材センターの方と一緒に作業しました。

主催/古河第二高等学校 協力/都市整備課



11月3・4日(土・日)

中央入口〜御所沼原

秋の定番は 菊とよかんべまつり



キャベツ 100 円、物産のお店也大賑わい

主催/古河よかんべまつり実行委員会



菊まつり開催中(10月25日〜11月20日)。力作ぞろい、手塩にかけた秋の色

主催/古河市観光協会 主管/菊まつり実行委員会



10月9(月)

梅林

いい汗かきました 草刈ボランティア



梅林の草刈は、去年から。草刈機持参の方もいらっしゃいました。

約30名が参加。2時間程で、梅林の約半分を刈りました。「良い運動になった。お弁当がうまい！」(参加者)

主催/古河ライオンズクラブ、古河東ライオンズクラブ



☆市民探鳥レポート第7弾☆

コゲラ

コゲラはキツツキの仲間。スズメ程の大きさで背中中は、白黒の横縞。「コツコツ」大きな音をたてながら木を突ついたり、「ギィ」と鳴きながら他の木や枝へ飛び移る。公方様の森や、桃林あたりでこんな音を耳にしたら、目をこらしてみよう。そーっと近づけば、4メートル程の間近で見られることもできる。なお、市内でも繁殖していると思われる。



公園では、人気の少ない冬期によく見かける。公方様の森で、朽ち木や高木の幹に穴が開いていたら、コゲラの仕業かもしれません。

投稿/小松崎清さん(市内在住、日本野鳥の会)

撮影/パークマスター

◆投稿 お待ちしております◆

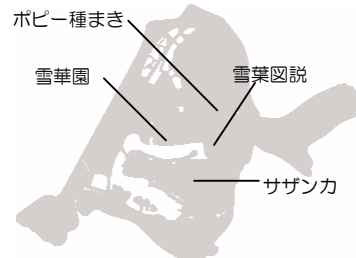
古河総合公園だよりは、「読者参加型」のニュースレターです。公園で出会った面白情報、みなさんに伝えたい素敵な情報等、ドシドシお寄せ下さい。

〒306-8601 古河市長谷町 38-18 (財)古河市公園緑地振興協会「古河総合公園パークマスター」

2001 年 12 月号 (桃林に初霜柱号)

古河総合公園だより

発行日：2001 年 12 月 10 日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市公園緑地振興協会
住 所：〒306-8601 古河市長谷町 38-18 E-mail：sogoko@city.koga.ibaraki.jp



遊具広場

ご希望の多かった 砂場と遊具登場！



富士見塚北側の流れの脇に砂場を設けます。斜線のエリアが予定地です。



模型の中の柱は、藤棚の柱です。流れに沿った2段の砂場になります。



砂州の様な砂場をイメージ。藤棚の北側には、チビッコに人気のスプリング遊具3基が入ります。オープン予定は、3月。

担当／都市整備課



11 月 11 日 (日)

古河公方広場

秋のアート 雪葉図説



江戸時代、古河のお殿様が著した「雪華図説」にちなみ、落ち葉で六角形の雪の結晶を作りました。



管理棟に展示中。今後、公民館などを循環。

親子 13 組が参加。「普段気にもとめなかった落ち葉を今日は、色や形など考えながらひろい集め、雪葉図説を作りました。子供同様時間をわすれるほど夢中になりました。(参加者アンケート)」

共催／生涯学習課、(財)古河市公園緑地振興協会
講師／田島幸男先生、石神明治先生

◆古河総合公園 花ファイル NO.13◆

●サザンカ●

[科名] ツバキ科、常緑樹

[樹高] 8～10m 程

[花] 色／桃、紅、緑紅ぼかし、白等
形／一重咲き、八重咲き等

[花期] 10～12 月

園芸品種は約 300 種程。

安行(埼玉県)の園芸品種は、俗に江戸サザンカと呼ばれ、大輪の名花が多く、早咲き品種が多く含まれる。熊本市に残るサザンカは、肥後サザンカと呼ばれ、一般に門外不出で入手困難である。





11月14日（水）

管理棟前

御所沼水族館 クサガメ放流

チビッコに大人気の御所沼水族館。動きが鈍くなったクサガメは、そろそろ冬眠の季節。またの再会を誓って？故郷、御所沼へお見送り。



皮膚呼吸するので、水中で冬眠も可能。
活動再開は3月頃。



11月17日（土）

中山台

来春は古河総合公園で！ポピー種まき

例年、渡良瀬河川敷に作られたポピー畑。今年は、台風の増水で河川敷の表土が流失。古河総合公園に会場を移しました。



種まきには、古河市老人クラブ連合会が参加。
ポピーの見頃は、5月下旬頃。

主催／環境政策課



11月中旬～工事中

雪華園

改修中 雪華園

別名、乾坤八相の庭と呼びます。最近、踏み荒らし等により、損傷が激しいため、一部、改修工事に着手しています。完成は、1月下旬の予定。



片岡くずしの庭…踏み荒らしの激しい芝生斜面は、大磯の種石（3分）で洗い出し仕上げに改修。



聴雲台…オカメザサの築山は、土崩れが著しいため、高さを半分に、表面は芝生張りに改修。

「乾坤八相の庭」のいわれ

自然と人間の無限のからみ合いから風景が次々に生成してゆく様子を八相にまとめた庭です。

①目の前に広がる御所沼の景色

（一度は滅びた自然を人智が復元する力）

②御所沼の向こうに横たわる公方様の森

（自然保護を象徴）

③茶畑、ホッツケ田、盆栽、仕立物のマツ

（農業・園芸の景）

④片岡くずしの庭

（人間文明の自然への侵犯の象徴）

⑤廃墟の荒れ庭

（自然が人境へ侵入してくる様子の庭園化）

⑥聴雲台

（自然に対する人間の詩的感興の演出）

⑦水面や鏡に映った自然のたたずまい

（虚の自然の姿）

⑧コンクリートとアスファルトのインスタレーション

（それ自体には何の意味もなく、素っけなく乾いた形を置くことによって、あたりの山水は面目を新たにする…眺める人が創造する新しい自然像）

参考／「研ぎすませ風景感覚2 国土の詩学」中村良夫著、技報堂出版



出来映えを確かめながら一休み。改修工事を行うシルバー人材センターの皆さんと、雪華園の作者、中村良夫京都大学教授（中央）。

◆投稿 お待ちしております◆

古河総合公園だよりは、「読者参加型」のニュースレターです。公園で出会った面白情報、みなさんに伝えたい素敵な情報等、ドシドシお寄せ下さい。

〒306-8601 古河市長谷町 38-18 （財）古河市公園緑地振興協会「古河総合公園パークマスター」